

★ 今月の天文現象とこよみ

- 10月「紫金山アトラス彗星」が夕方の空に見える
- 3日 新月
- 8日 寒露 (かんろ)
- 11日 上弦の月
- 14日 スポーツの日
- 15日 十三夜
- 17日 満月
- 20日 土用
- 22日 オリオン座流星群がピークの頃
- 23日 霜降 (そうこう)
- 24日 下弦の月

「紫金山アトラス彗星 (すいせい)」は昨年発見された新彗星です。太陽に接近してこの頃に大彗星になる期待があります。日没後間もない西の低空で尾を引く姿を観察しましょう。12日に観察会を行います。

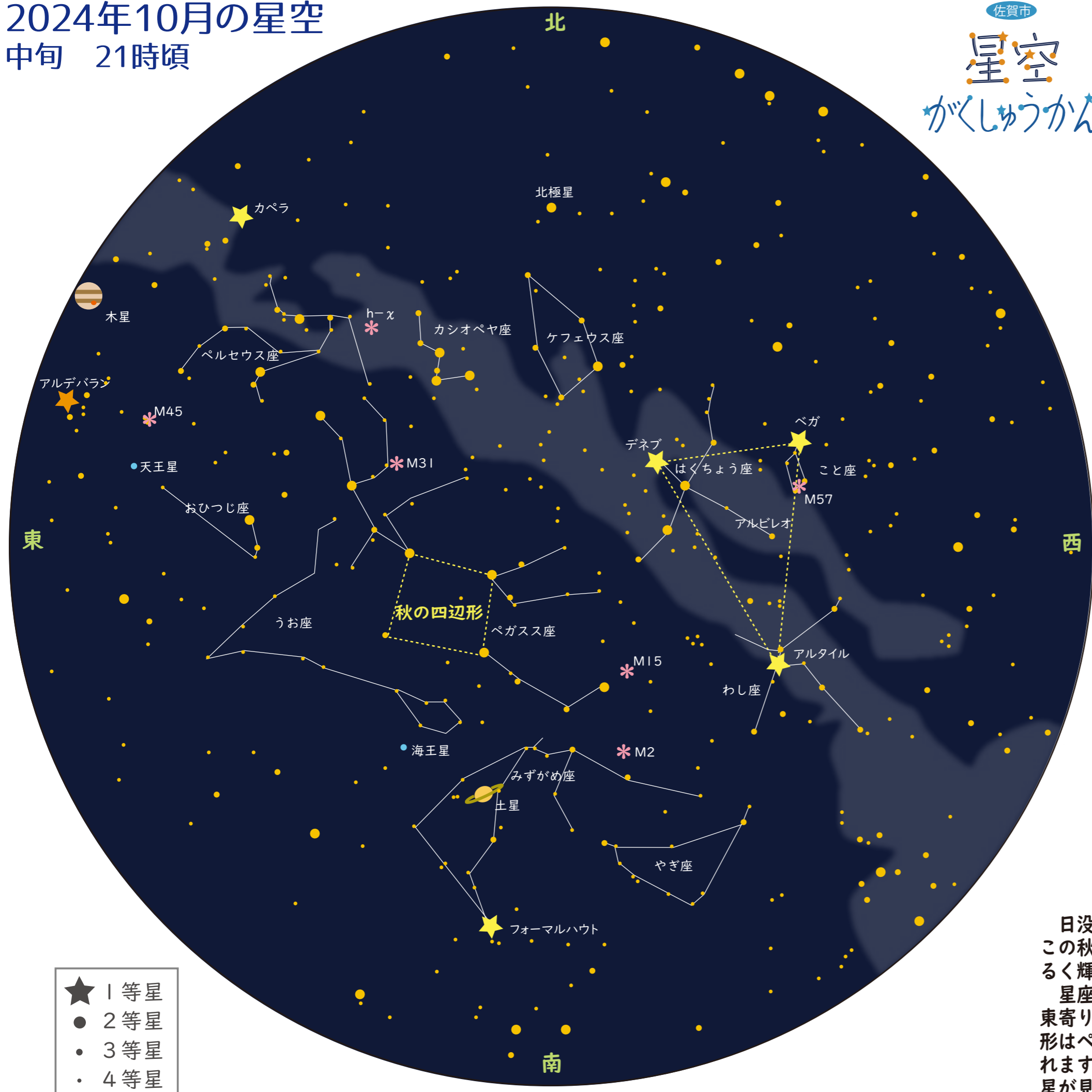
土星
環のある姿が人気の惑星です。みずがめ座にあって、南の空で明るく輝きます。今年の環はほぼ真横になり細く見えます

秋の四辺形
2~3等星4つでできる四角形で、夏の大三角ほどは明るくありませんが、まわりに明るい星が少ないので、意外と目立ちます。秋の星座を見つける目印になります。

アンドロメダ座大銀河 (M31)
天の川銀河の外側、230万光年彼方にある大銀河です。望遠鏡を使っても、ぼんやりと雲のようには見えませんが、実際には数千億個の星の大集団です。

日没の時刻がだんだん早くなり、星空を見やすい季節となりました。この秋は、明るい木星と土星に注目しましょう。木星は、ひときわ明るく輝いています。

星座では秋の四辺形を探してみましょう。南の空を見上げて、少し東寄りのところに、4つの星が長方形に並んでいます。この秋の四辺形はペガスス座の胴体部分にあたるため、ペガサスの四辺形ともいわれます。秋の四辺形の西側の辺を南へのばした先、ポツンと輝く一等星が見つかります。これは、みなみのうお座のフォーマルハウトです。



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星